

整理 番号	性別	受診状況			2006 年度 所見	2007年 度 所見	2007 年度 CT	最新の 所見	疾患 名	ア.直 接職歴 あり	イ.同 接職歴 あり	ウ.家 庭内ば く露あり	エ.立 入・屋 内環境 ばく露 あり	オ.そ の他	ばく露 歴分 類案	備考(H19年度所見) 2006年度との具体的 比較	備考 (終了理由)
		H17	H18	H19													
161	男			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
162	女			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
163	女			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
164	男			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
165	女			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
166	男			○	—	⑩	○	⑩	なし					●	オ	小腫瘍あり	
167	女			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
168	女			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
169	女			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
170	男			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
171	男			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
172	女			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
173	男			○	—	⑥	○	⑥	なし					●	オ	石綿と関係なし	
174	女			○	—	②	○	②	なし					●	オ		
175	女			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
176	女			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
177	女			○	—	なし	○	なし	なし					●	オ		
178	男	○	○	○	なし	不変	○	なし	なし					●	オ		
179	男	○	○	○	なし	新所見	○	⑩	f					●	オ	陈旧性変化 (なし→新所見⑩)	
180	男		○	○	⑩	不変	—	⑩	f					●	オ	肺気腫	
181	男	○	○	○	なし	不変	—	なし	なし					●	オ		
182	男		○	○	なし	不変	○	なし	なし					●	オ		
183	女		○	○	なし	不変	—	なし	なし					●	オ		
184	女		○	○	なし	不変	○	なし	なし					●	オ		
185	男	○	○	○	②,⑥,⑩	不変	○	⑥,⑩	f					●	オ	食道要精査カメラで検査 を。間質性肺炎疑	
186	男		○	○	なし	不変	○	なし	なし					●	オ		
187	女		○	○	なし	不変	—	なし	なし					●	オ		
188	男	○	○	○	②	不変	○	②	f					●	オ	気管支ポリープ疑いは 主治医にて	
189	女	○	○	○	⑩	不変	○	⑩	なし					●	オ	縦膜腫瘍	
190	女		○	○	なし	不変	○	なし	なし					●	オ		
191	男	○	○	○	なし	不変	○	なし	なし					●	オ	慢性気管支炎 COPD	
192	女		○	○	なし	不変	○	なし	なし					●	オ		

192人 受診者 (男103人・女89人)すべて33年～61年の鳥栖市居住者

①～⑨の増悪・新所見を記入
⑩の増悪・新所見については()で記入
⑪については所見を記入

注1:医学的所見は次のとおり

- ①胸水貯留が認められる者
- ②胸膜ブランク(限局性の胸膜肥厚斑)が認められる者
- ③びまん性胸膜肥厚が認められる者
- ④胸膜腫瘍の疑いが認められる者
- ⑤胸膜下曲線陰影の疑いが認められる者
- ⑥肺野の間質影が認められる者
- ⑦円形無気肺が認められる者
- ⑧肺野の腫瘍状陰影が認められる者
- ⑨リンパ節の腫大が認められる者
- ⑩その他の所見が認められる者

注2:疾患名は次のとおり

- a 中皮腫
- b 肺がん
- c 石棉肺(石棉に起因するじん肺であって、じん肺管理区分が管理4に該当するもの又は管理2～3で合併症を伴うもの。)
- d 良性石棉胸水
- e びまん性胸膜肥厚
- f その他の疾患

注3:ばく露歴は、該当するものに◎

- ア. 直接石棉を取り扱っていた職歴がある者
- イ. 直接ではないが、職場で石棉ばく露した可能性のある職歴がある者
- ウ. 家族に石棉ばく露の明らかな職歴がある者や作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石棉ばく露の可能性が考えられる者
- エ. 職場以外で石棉取扱い施設や吹き付け石棉の事務室等に立ち入り経験がある者
- オ. 上記ア～エ以外のばく露の可能性が特定できないもの(居住地や学校・職場等の周辺に石棉取扱い施設がある場合も含む)

注4:ばく露歴分類は、各事業のばく露要因を1つに分類する。複数のばく露歴がある者については、基本的には下記に従う

- ア. 直接石棉を取り扱っていた職歴がある者
- イ. 上記アに該当せず、直接ではないが、職場で石棉ばく露した可能性のある職歴がある者
- ウ. 上記ア～イに該当せず、家族に石棉ばく露の明らかな職歴がある者や作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石棉ばく露の可能性が考えられる者
- エ. 上記ア～ウに該当せず、職場以外で石棉取扱い施設や吹き付け石棉の事務室等に立ち入り経験がある者
- オ. 上記ア～エに該当しないもの

注5:経過観察・終了の欄は、経過観察中の場合は「空欄」、調査終了の場合は「終」

B表

B表:昭和33年～61年に鳥栖市に居住していた者のばく露歴集計表

平成20年3月31日時点

ア. 直接職歴あり	イ. 間接職歴あり	ウ. 家族職歴あり	エ. 立ち入りあり	オ. その他	小計	うち女性
●					27	5
●	●				2	0
●		●			4	2
●			●		2	0
●				●	30	8
●	●	●			0	0
●	●		●		0	0
●	●			●	2	0
●		●	●		0	0
●		●		●	6	1
●			●	●	1	0
●	●	●	●		0	0
●	●	●		●	0	0
●	●		●	●	0	0
●		●	●	●	1	0
●	●	●	●	●	0	0
	●				4	2
	●	●			1	1
	●		●		0	0
	●			●	12	3
	●	●	●		0	0
	●	●		●	3	3
	●		●	●	0	0
	●	●	●	●	1	0
		●			7	6
		●	●		3	3
		●		●	16	13
		●	●	●	2	2
			●		11	6
			●	●	11	7
				●	46	27
計※	75	25	44	32	131	192
うち女性※	16	9	31	15	64	89

※縦計については重複計上

G表:昭和33～61年に鳥栖市に居住していた者のばく露歴と医学的所見・疾患のクロス集計表
(C-1 所見の有無)

	計	うち女性	ア. 主に直接職業あり	うち女性	イ. 主に間接 職業あり	うち女性	ウ. 主に家族職業あり	うち女性	エ. 主に立ち入りあり	うち女性	オ. その他	うち女性
所見あり	74	29	37	8	8	3	14	12	5	3	10	3
①胸水貯留あり	1	0	1									
②胸膜プラークあり	32	12	21	6	4	1	4	4			3	1
③びまん性胸膜肥厚あり	0	0										
④胸膜腫瘍あり	0	0										
⑤胸膜下曲線様陰影あり	1	1	1	1								
⑥肺野間質あり	8	3	3	1	1		2	2			2	
⑦円形無気肺あり	0	0										
⑧肺野の腫瘤状陰影あり	5	2	2		1		1	1	1	1		
⑨リンパ節の腫大あり	0	0										
⑩その他の所見あり	37	15	15	2	3	2	9	7	4	2	6	2
所見なし	118	60	38	8	13	6	14	12	17	10	36	24
合計	192	89	75	16	21	9	28	24	22	13	46	27

(C-2 疾患の有無)

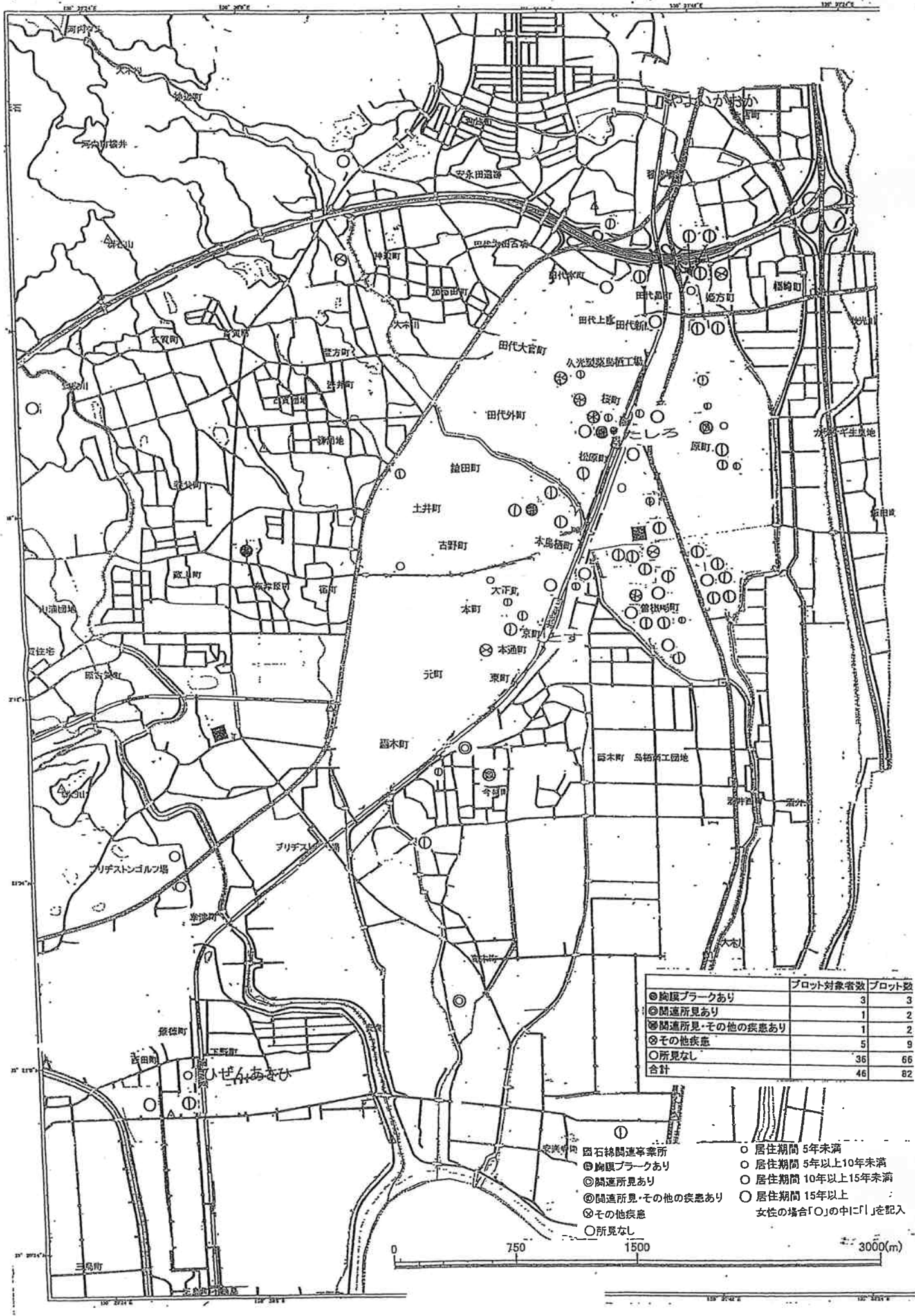
	計	うち女性	ア. 主に直接職業あり	うち女性	イ. 主に間接 職業あり	うち女性	ウ. 主に家族 職業あり	うち女性	エ. 主に立ち入りあり	うち女性	オ. その他	うち女性
疾患あり	26	10	11	2	2	1	7	5	1	1	5	1
a 中皮腫	0	0										
b 肺がん	1	0	1									
c 石綿肺	2	1	2	1								
d 良性石綿胸水	0	0										
e びまん性胸膜肥厚	0	0										
f その他の疾患	23	9	8	1	2	1	7	5	1	1	5	1
疾患なし	166	79	64	14	19	8	21	19	21	12	41	26
合計	192	89	75	16	21	9	28	24	22	13	46	27

(C-3 調査対象者の状況)

	計	うち女性	ア. 主に直接職業あり	うち女性	イ. 主に間接 職業あり	うち女性	ウ. 主に家族 職業あり	うち女性	エ. 主に立ち入りあり	うち女性	オ. その他	うち女性
経過観察者	190	87	73	14	21	9	28	24	22	13	46	27
調査終了者	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	192	89	75	16	21	9	28	24	22	13	46	27

注1:①～⑩は重複計上に含む
注2:ばく露歴についてはA表で分類したばく露歴分類とする
注3:「所見あり」+「所見なし」=「疾患あり」+「疾患なし」=「経過観察者」+「調査終了者」=「合計」

①図 ばく露歴がオ(その他)の者に関するカッ図



○ 全受診者について記入をお願いします。(太枠のみ本人が記入して下さい。それ以外は保健師が記入します。)
これまでの通学歴、学校を卒業してから現在に至るまでの職業歴、石綿を扱っていたご家族の現在までの職業歴についてご記入願います。
(在学中のアルバイト、戦時中の仕事など短期間の仕事もできる限り、記入願います。)

① 本人の通学歴

通学した時期 (年月～年月)	学校名	学校の所在地 (都道府県・市)	通学した時期 (年月～年月)	学校名	学校の所在地 (都道府県・市)
(記入例) S25.4-S50.6	〇〇小学校	〇県△市〇町××	3		
1			4		
2			5		

② 本人の職歴(石綿との関連を詳しく把握しておくこと)

[illegible]

③ 家族の職歴（当時同居していた家族のうち、石綿を取り扱っていた方のみ記入して下さい。）

就緒 父・母 兄・姉	従事した時期 (年月～年月)	会社名	所在地	この期間で石綿 を扱っていたと 思われる時期	仕事の内容
	(記入例) S25.4-S20.6	〇〇産業(株)	○県△市 ○町	(記入例) S25.4-S20.6	石綿の吹き付け作業 を担当していた

保健師チェック欄 (⑥⑦以外は複数選択可)

①業種	②内容	③取扱材料	④近傍作業場所	⑤出入場所	⑥吹付部屋	⑦労災認定
II	2	3	1	2	3	1

続柄	通算	年	月
続柄	通算	年	月

-21-

石綿ばく露による健康リスク調査受診券及び請求書

受診者氏名	大正 昭和 年 月 日 (男・女)	発行年月日	平成 年 月 日
		発行番号	
住 所	鳥栖市 電話番号	有効期限	平成 20 年 1 月 31 日

下記の医療範囲の精査をお願いします。

指定医療機関 様

鳥栖市長 橋 本 康 志



診 察 ・ 検 査 内 容

I. 基本共通事項 (保険診療外で全額公費補助)

	チェック	単 価	小 計
A000 初診料	☐	2,700	=
注6 電子化加算がある場合	☐	2,730	=
再診料	☐	570 × 回	=
A002 外来診療料	☐	700 × 回	=
E002 単純撮影料	☐	650	=
E001 (上記に係る診断料)	☐	850	=
4号 (デジタル加算)	☐	600	=
通則4 画像診断管理加算 1	☐	580	=
通則5 画像診断管理加算 2	☐	870	=
マルチスライス型以外	☐	6,600	=
E200 胸部CT画像撮影料(マルチスライス型)	☐	8,500	=
E203 (上記に係る診断料)	☐	4,500	=
通則4 画像診断管理加算 1	☐	580	=
通則5 画像診断管理加算 2	☐	870	=
E400 フィルム代(半切 CT用)	☐	319 × 枚	=
フィルム代(大角 CRレントゲン用)	☐	252 × 枚	=
フィルム代(大四ッ切り CRレントゲン用)	☐	246 × 枚	=
フィルム代(半切 レントゲン用)	☐	164 × 枚	=
フィルム代(大角 レントゲン用)	☐	134 × 枚	=
画像記録用フィルム(B4)	☐	182 × 枚	=
B009 診療情報提供料	☐	2,500	=
			計 円

請 求 金 額 I 基本共通事項

円

鳥栖市長 様

精密診断に要した請求額は、上記のとおりです。

平成 年 月 日 所 在 地

名 称

代 表 者

印

※レセプトを添付して下さい。

※請求分はレセプトにマーカーで印を付けて下さい。

鳥栖市健康増進課 (保健センター)

鳥栖市本町3-1496-1 TEL0942(85)3650

指定医療機関名簿

病院名	住所
医療法人 社団如水会今村病院	〒841-0061 鳥栖市轟木町 1523-6
古賀病院	〒841-0033 鳥栖市本通町 1 丁目 855-10
医療法人清明会 やよいがおか鹿毛病院	〒841-0005 鳥栖市弥生が丘 2 丁目 143 番地
独立行政法人 国立病院機構東佐賀病院	〒849-0101 みやき町大字原古賀 7324
久留米大学病院	〒830-0011 久留米市旭町 67 番地
医療法人天神会 古賀病院 2 1	〒839-0801 久留米市宮ノ陣 3-3-8

鳥栖市石綿健康対策専門委員会（読影会）委員名簿

	氏 名	役 職
1	工藤 祥	佐賀大学医学部放射線医学部 教授 (佐賀県佐賀県成人病検診管理指導協議会肺がん部会会長)
2	森永 謙二	独立行政法人労働安全衛生総合研究所産業医学総合研究所(川崎支部) 環境計測管理研究グループ部長
3	加藤 収	佐賀社会保険病院長
4	林 真一郎	佐賀大学医学部内科学講座呼吸器内科 准教授
5	荒井 澄夫	今村病院 健康管理センター長 (鳥栖市指定医療機関)
6	古賀 真貴子	古賀病院 内科医長 (鳥栖市指定医療機関)
7	枝國 信三	やよいがおか鹿毛病院 (鳥栖市指定医療機関)
8	小江 俊行	国立病院機構東佐賀病院呼吸器科医長 (鳥栖市指定医療機関)
9	(依頼中)	久留米大学医学部内科学講座 (鳥栖市指定医療機関)
10	宮川 洋介	医療法人天神会 古賀病院21副院長 (鳥栖市指定医療機関)
11	古川 次男	鳥栖保健福祉事務所保健監

11名